

Y-1

山田奴

開催時期 4月8日前後の日曜日
[6年ごと開催/次回:令和2年]

会場 諏訪神社/月山神社/北野神社



山田奴は文化11年(1814)4月8日に下山田・諏訪、上山田・北野の両神社に、無病息災、五穀豊穰などを祈願して奉納したのが始まりとされ、大名行列の形態を模しています。

例大祭は6年ごとに行われ、「浜下り」と大きく関わって、岩間海岸まで下っていました。しかし、昭和33年(1958)4月を最後に、以後例大祭は行われなくなりました。

その後、区長会や公民館などの努力により昭和59年(1984)4月に例大祭が復活し、この年は岩間海岸までの浜下りも実施されました。浜下りはこの年だけの実施となりましたが、「勿来まつり」や「いわきの観光と物産展」への参加など積極的に地域行事と関わりながら、現在は6年ごとに、4月8日前後の日曜日に行われています。

奴行列は北野、諏訪、月山神社(下山田)の各神社からそれぞれに出発し、途中で合流。掛け声とともに各役割は合いの声で応え、ゆっくり、しかし確実に所作を進めます。ほかにも化粧や衣装で女装した男性の氏子が「しっちょいなー」などと歌う山田長持唄と踊りを披露、なぎなたを手にした子どもたちも参列して演舞を披露します。

お問合せ

山田奴保存会

TEL: 0246-63-8224

住所: 福島県いわき市山田町下関場

会場

